

デジタル教育

1. スマートフォン教室
2. NoCodeトレーニング
3. GIGAスクール
4. 女性活躍(働き方)トレーニング

①第一回スマホ教室(2021年12月開催)

参加者67名(ときわ台:65名 中央公民館:2名)

タップ・スワイプなどの初歩的な操作方法、Wi-Fiの意味と接続方法、QRコードの読み取り方、とよのんコンシェルジュWEBURL(α版)の案内のほか、画面の自動回転やスリープの設定方法についてレクチャー。後半は豊能町のスマートシティ事業についての説明会とアンケートを実施。どうしてもWEB回答が困難な参加者や所有デバイスによって回答できない場合に備えて紙媒体を用意。紙の回答も可とした。

予定ではリビングラボ(池田泉州銀行跡地)の施設を利用し光風台エリアを中心に実証を行う予定だったが、工事が遅れたため第一回～第三回までの会場を「東ときわ台ショッピングセンター ときわ壱番地」に変更。それに伴い、豊能町東地区が不満をもたないようという配慮のもと、対象エリアを豊能町全域と変更し、東地区の「中央公民館」でも実施した。ただし東地区は旧村地区であるためか、参加人数はうち2名と少なかった。

スマートフォン教室 & 参加無料

スマートシティサービス説明会

豊能町では「スマートシティを目指したまちづくり」を進めています。皆様の生活がもっと便利になるようにスマートフォンを介して、色々なサービスが提供されるよう取り組んでいます。子育て支援、ヘルスケア、お買い物、行政サービスなど皆様の声を聞きながら、一緒にスマートシティを作っていきます。

スマートフォン教室とスマートシティサービス説明会を開催しますので、みなさんご参加ください。

対象 豊能町民の方 定員：各回15名

ご自身のスマートフォンをご持参ください。
らくらくホン・かんたんスマホは対応できません。

内容 スマホの基礎、インターネット、Wi-Fiのつなぎ方
豊能アプリの使い方、アンケートに関して など

日程・会場

中央公民館 大会議室
12/1(水) 午前10時～ / 午後1時～ (2部制)

東ときわ台ショッピングセンター ときわ壱番地 (本屋さんの隣の店舗)
12/2(木)、12/3(金)、12/8(水)、12/9(木)、12/10(金)
午前10時～ / 午後1時～ (2部制)

12/11(土)のみ午後2時～

申込方法 受付は裏面をご覧ください。
お問い合わせ 豊能町 まちづくり創造課
TEL：072-739-3412

商品券 参加者特典 アンケートに答えて商品券が当たる！
アンケート回答者に500円分の商品券が抽選で合計3回1500円分あたりります。

主催：一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 共催：豊能町
協力：一般社団法人とよのねい、特定非営利活動法人 Code for Osaka、
大阪スマートシティパートナーズフォーラム、株式会社OZ1



12月3日(金)午後枠にて、NTTドコモ関西支社 法人営業部 ビジネスデザイン担当部長の川崎さま登壇

②第二回スマホ教室(2022年1月開催)

参加者113名(ときわ台:109名 中央公民館:4名)

スマートバンドの配布と初期設定をサポート。教室にてスマートバンドを109名に配布完了。多人数同時のテザリング作業が困難だったため「もっとスマホを楽しもう」という名目で、写真やYouTubeサービス、電車の乗り換え、グーグルアシスタント(siri)の楽しみ方についての講義も並行で行なった。後半は豊能町のスマートシティ事業についての説明会、各企業による登壇タイム、アンケートを行なった。

町民にとってはまだまだ「スマートシティ事業」が周知されていない時期だったこともあり、各企業が豊能町まで足を運び町に合ったサービスの提供と開発についてプレゼンいただくことで、豊能町民である参加者・スタッフともに安心へとつながった。

《企業登壇スケジュール》

1月12日(水)午前枠:10時-12時/午後枠:13時-15時
 1月14日(金)午前枠:10時-12時/午後枠:13時-15時
 1月19日(水)午前枠:10時-12時/午後枠:13時-15時
 1月20日(木)午前枠:10時-12時/午後枠:13時-15時
 1月21日(金)午前枠:10時-12時/午後枠:13時-15時
 1月22日(土)午後枠:14時-16時 ※午前はよろづ相談室

ドコモ、三井住友海上
 NECネットエスアイ(中央公民館:東地区)
 関西電力(オンライン)
 OZ1(オンライン)
 NECネットエスアイ
 OZ1(オンライン)

写真撮影しよう(カメラ)

カメラアプリを起動して、写真を撮影しましょう

インカメラに切替えて、自撮りしてみましょう

動画を撮影してみましょう

撮影した写真を見てみましょう

撮影した動画を再生してみましょう 一時停止してみましょう

不要な写真を削除してみましょう (1枚ずつ削除、複数枚削除)

第2回 スマホ教室

スマートシティサービス説明会

豊能町では子育て支援、教育、ヘルスケア、お買い物、AI運行バス……テクノロジーやアイデアを活用したサービスを構想中。みんなの声を聞きながら、変わる・作る・便利になる「スマートシティプロジェクト」にあなたも関わりませんか？初心者向けスマホ教室と合わせて、豊能町のスマートシティプロジェクトについての説明会とアンケート調査を予定しています。ぜひご参加ください。

	1/12	1/13	1/14	1/19	1/20	1/21	1/22
10時～	○	○	○	○	○	○	×
13時～	○	○	○	○	○	○	○

場所	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)	中央公民館	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)	東ときわ台 ときわ番地 (本館のおとなり)
10時～							
13時～							

アンケートに答えると商品券が当たる!

教室ではアンケートの回答力を応援しています。
 回答率に500円分の商品券が抽選で合計3回1500円分あたりです。

※商品券の画面はイメージです。

みんなの力で変わる!

スマートシティプロジェクト 豊能町

主催：一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
 協力：大阪スマートシティパートナーズフォーラム/株式会社 OZ1/一般社団法人とよのていけい/豊能町

スマートバンドの体験モニターになりませんか?

対象：豊能町居住の方で健康が気になる方
 募集人数：300名限定

スマートバンドとは?
 歩数や脂肪、睡眠リズム、ストレスなどを計測できる腕時計型のデバイス。日々の健康状態を便利に管理できるアイテムです。

さらに！
モニター特典
 「スマートバンドを使った健康相談」
 日時：2月24日(木) 14:00～16:00
 場所：東ときわ台ショッピングセンターときわ番地 東ときわ台3-1-2(本館さんとなり)

お申込みについて
 テラシ画面の「申込み・同意書」に記入の上、以下のいずれかの方法でスマートバンドをお受け取りください。

必要なもの

- ご自身のスマートフォン
- 記入済みの「申込み・同意書」

スマホ教室でのお受け取り
 1月、2月に開催されるスマホ教室にてスマートバンドを配布、初期設定のサポートをいたします。
 ※詳細は別途配布される「スマホ教室・スマートシティサービス説明会」チラシをご覧ください

窓口でのお受け取り
 「スマートシティよろず相談所」でスタッフがお渡し、初期設定のサポートをいたします。

スマートシティよろず相談所 受付 | 毎週土曜 9:30～正午(最終日:2/26)
 東ときわ台ショッピングセンターときわ番地 東ときわ台3-1-2(本館さんとなり)

郵送でお受け取り
 記入済みの「申込み・同意書」をチラシ裏面に記載されたお問合せ先まで郵送して下さい。
 先着順にスマートバンド本体と設定方法を記載した資料を郵送します。
 初期設定に不安の方は「スマートシティよろず相談所」にてサポートいたします。

③第三回スマホ教室(2022年2月開催)

参加者94名(ときわ台:87名 中央公民館:7名)

とよのんコンシェルジュWEBURL(β版)を案内。アカウント登録をサポートした。今後どのようなサービスが実装予定かをスライドで説明。DigitalPlatformer株式会社のデモ機を借り、6月から運用予定のキャッシュレス決済を体験。地元のパン屋「たるていーぬ」に協力いただき、よりリアルな実際の買い物シーンを想定した体験会を実施した。

後半にスマホ教室として、意外と知らないスマホのマークや専門用語のついての解説を行なった。

第一回スマホ教室の際には2名だった東地区での開催は、回数を重ねるごとに参加者が増えていった。東地区では例年参加者が集まらないと聞いていたが、コロナ禍で敏感な時期であったにも関わらず参加した町民達の意欲を実感。継続を検討し、さらに活発化させたい。

《企業登壇スケジュール》

2/16(水)午前・午後／三井住友海上様【現地参加】

2/18(金)午前・午後／NECネットエスアイ様【現地参加】

2/26(土)午後のみ／NTTドコモ様【現地参加】

第3回

スマートシティアプリ体験会 & スマホ教室

豊能町では子育て支援、教育、ヘルスケア、お買い物、AI運行バス……テクノロジーやアイデアを活用したサービスを構想中です。みんなの声を聞きながら、変わる・作る・便利になる「スマートシティプロジェクト」にあなただけも関わいませんか？ 初心者向けスマホ教室と合わせて、豊能町のスマートシティプロジェクトについての説明会やサービスの体験、アンケート調査を予定しています。ぜひご参加ください。

	2/16 水	2/17 木	2/18 金	2/24 木	2/25 金	2/26 土
10時～	○	○	○	○	○	×
13時～	○	○	○	○	○	14時～

場所	東ときわ台 ときわ児童館 (本館のとなり)	東ときわ台 ときわ児童館 (本館のとなり)	東ときわ台 ときわ児童館 (本館のとなり)	中央公民館 大会議室	東ときわ台 ときわ児童館 (本館のとなり)	東ときわ台 ときわ児童館 (本館のとなり)

**アンケートに答えると
商品券が当たる!**

教室ではアンケートのご協力をお願いしています。
回答者に500円分の商品券が抽選で
合計3回1500円分あたりです。

※商品券の価値はイメージです

みんなの力で
変わる! **スマートシティ
プロジェクト 豊能町**

主催：一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会
協力：大阪スマートシティパートナーズフォーラム／株式会社 OZ1／一般社団法人とよのん／豊能町

キャッシュレス決済を体験してみよう

メリット

- スマホだけでお買い物が可能。お財布を持ち歩く必要がない
- 紙の商品券はお釣りが出ないが、デジタル商品券なら一円単位で利用できる
- 豊能町独自のポイントも将来的にデジタル通貨と連携予定
- ポイントを豊能町のお買い物に利用できる
- このデジタル通貨を利用して、様々な行政手続き、税金の支払い、給付金の受け取りなどができるようになる予定

今年6月頃から、
豊能町で運用開始予定



意外と知らない スマホのコレってなに？

スマホのマーク

皆さんは、左のマークを見たら、そこに何があると思いますか？

そうです。「トイレ」ですよ。

このように、スマホをはじめとするコンピュータの世界でも、

「このマークは〇〇を表す」と、決まっているものがあります。

スマホで良く使われるマークの意味を知ると、苦手だったスマホが、
ちょっと身近に使いやすくなりますよ



④よろず相談所…

毎週土曜日の午前9時30分から正午まで(2021年12月25日からスタート)

毎週月曜日の午前9時30分から正午まで(2022年2月14日からスタート)

場所は「東ときわ台ショッピングセンター ときわ壱番地」

平均して毎回10名前後の来場者、多い時は2時間半で40名来場(スマートバンド配布時)。

当初はスマホの分からないこと、スマートシティサービスに関する質問を受付るための「よろず相談所」だったが、スマホ教室の時間内で触れられなかったことや、おうちで分からなくなってしまった時はよろず相談所へ…とスタッフ達の受け皿としてもよろず相談所が活躍した。教える側も教わる側も同じ町民同士であることから、町で出くわす・家を知っている等で時間外対応を求められてしまう場合があり、スタッフを守るための逃げ道としても有効。

また、スマートバンドの配布協力と初期設定サポートも140台分担当。とよのんコンシェルジュのログイン不備やアカウント新規登録のサポートを行っている。

良くも悪くも町内からの評価を直接浴びる立場にあるので、企業側の抜け漏れの部分の対応や案内に困ることが多々あった。企業と密に連絡を取り合える環境が必要。



スマートシティよろず相談 同意書

年 月 日

相談員は、悪意のある操作をしません。

相談員名: _____

相談員の過失による誤操作について、相談者は責任を問いません。

相談者名: _____

⑤コミュニティ支援

教師と生徒が完全分離された従来の教室ではなく、お互い教え合うような風土や生徒だった方がゆくゆくは教師として登壇することで、教室そのものがコミュニティとして活発化し醸成してゆくような形態を目指す。

そのメリットを実感してもらうため、スマホ教室では席配置や自己紹介などを交えることで、できるだけ交流を深めやすい雰囲気づくりを徹底した上で、教室の最後で教えあいサークル加入を案内した。

参加者と同世代の60歳～70歳もアシスタントスタッフとして参加。その姿を見て参加者も「自分も教える側に立てるんだ」という認識につながればと願う。

今期では、希望者の収集と名簿づくりに留まった。2月26日時点で162名の登録者数。次期からは、参加者の教わりたいことを主軸においた勉強会やいつでも初級編を受けることができるプログラム、質疑応答等、声を聴きながら柔軟に企画したい。

また、スマホ教室を過去受講された方から「次回からは直接案内が届いて欲しい」という要望あり。連絡ツールなどの整備も行いながらコミュニティ醸成へとつなげたい。

スマホ活用・教えあいサークル 加入用紙

＊ お名前（漢字）

ふりがな

＊ 携帯番号

＊ メールアドレス

ショートメッセージかメールでご連絡いたします。



一般社団法人 とよのていねい

⑥チラシ配布

スマートシティ事業に関する紹介とアンケート回答と「とよのんコンシェルジュ」体験を促す、A4両面チラシを2021年12月18日よりに豊能町全戸配布(6,500部)した。
アンケートは光風台住民が対象予定だったが、東地区の不满へとつながらないよう全戸配布とした。



豊能町 スマートシティ プロジェクト

総務省の「データ連携促進型スマートシティ推進事業」、国土交通省の「スマートシティモデルプロジェクト」のモデル地区として豊能町が採択されました。
住民みなさまの生活の利便性を向上させるため、豊能町ではスマートシティに取り組んでいきます。

1 行政住民サービス

- ヘルスケアサービス
- 買物代行
- 見守りサービス（高齢者、子どもなど）
- スマートホームサービス
- 災害避難支援
- 地域振興券（デジタル決済）

・予約サービス（図書館、施設、ゴミ出しなど）
・豊能町アプリ（サービスメニュー、自治体お知らせなど）
・子育て まちとよのりリビングラボ

2 民間サービス

・ヘルスケアサービス
・買物代行
・見守りサービス（高齢者、子どもなど）
・スマートホームサービス
・災害避難支援
・地域振興券（デジタル決済）

3 教育サービス

- IT人材育成（NoCodeプログラミング）
- スマートフォン教室

上記サービスを一元管理できる豊能町アプリを開発中です

各企業とも連携し、公民共同になることで様々なサービスの支援を目指します

三井住友海上 NEC 関西電力 docomo

住民が主役になって、より住みやすい町へと育ててゆくスマートシティプロジェクトに是非ご参加ください！

スマートシティに関するお問合せ
豊能町 まちづくり創造課 TEL：072-739-3412 受付時間：平日9:00～17:30



みんなの声で変わる！ わたしたちの町をスマートシティで未来も住みやすい町に！

第1回 アンケートにご協力ください

豊能町では子育て支援、教育、ヘルスケア、お買い物、AI運行バス……みんなの声を聞きながら、テクノロジーやアイデアを活用したサービスを構想中です。誰もが安心して暮らせる未来をつくるため、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただくと
抽選で1200名様に
500円分の商品券をプレゼント！

※アンケートは全3回を予定しており、お一人様合計1500円分の商品券が当たるチャンスがあります※商品券の画像はイメージです

アンケートはこちらから

豊能町在住の方のみの対象となります。
アンケートにお答えいただくには上記QRコードからアクセスし、アカウント登録をお願いいたします。
アカウント登録後、画面上部の「アンケートに答える」ボタンをタップしアンケートへとお進みください。
アンケートは全3回を予定しており2022年2月中旬頃までご回答いただけます。
商品券の抽選結果と配布方法につきましては2022年2月中旬～下旬頃に発表予定です。

スマホで回答いただくアンケートです

アンケートのお問合せ 一般社団法人とよのん IT支援事務局
店舗でお問合せ 東とよき台ショッピングセンター ときわ館 東とよき台3-1-2（本館さんの隣）
受付時間：土曜 9:30～正午（年末年始除く）
メールでお問合せ toyono.teinei@gmail.com
3営業日以内に返信いたします。
返信がなかった場合はお手紙をおかけしますが
お返事をお待ちください。

COMPACT SMART CITY PLATFORM OSAKA SMARTCITY PARTNERS FORUM

豊能町 OZ1

第一回アンケート

Q28:スマートシティなんでも相談室(スマホがわからない、スマートシティサービスの使い方など色々と相談に乗ります)

利用したい…59.6%(240名回答のうち143名)

利用しない…15.4%(240名回答のうち37名)

わからない…20.0%(240名回答のうち48名)

未回答…5.0%(240名回答のうち12名)

第二回アンケート

Q8:教育(スマホ教室、学校ツールなど)

必要…80.5%(185名回答のうち136名)

不要…18.9%(185名回答のうち136名)

未回答…0.5%(185名回答のうち1名)

Q16:スマホ教室の「難易度」はいかがですか？

わかりやすい…73.5%(185名回答のうち136名)

難しい…19.5%(185名回答のうち36名)

未回答…5.0%(185名回答のうち13名)

人数にばらつきあり)

Q17:スマホやスマートシティ関連のことで困ったら聞ける場所「よろず相談室」は必要ですか？

欲しい…86.5%(185名回答のうち160名)

いらない…8.6%(185名回答のうち16名)

未回答…4.9%(185名回答のうち9名)

第三回アンケート

Q16:スマホ教室を受講したい

利用したい…86.3%(80名回答のうち69名)

利用しない…13.8%(80名回答のうち11名)

Q17:スマホの使い方を知りたい

利用したい…85.0%(80名回答のうち68名)

利用しない…15.0%(80名回答のうち12名)

よろず相談所は、回数を重ねるごとに「利用したい」といった期待度が26.9%上昇、86.5%の人が「欲しい」と答えた。アンケートの大半がスマホ教室にて回答していることも起因しているが、スマホ教室の需要は常に80%を越えており、最終回では5.8%上昇した。

(ただし各回の回答にばらつきあり)

今年度の取組み目標

横展開可能なプラットフォームを作っていく

豊能町と同じような少子高齢化で悩む自治体でも横展開可能な、誰一人取り残されない為のプラットフォームづくり。

まちの声や温度感をしっかり届ける仕組み作り

CSPFCと地域住民とを繋ぐ、弊社町企業の立ち位置を活用し、まちの声や温度感をしっかり届ける仕組み作り。良い意見だけでなく反対意見、改善に関する要望を町民からヒアリング。しっかりCSPFCへ伝えることで、より町民の思いに沿った「住民のQOLを底上げする事業」として整形のお手伝いを弊社が担う。

- 独自のアンケートを用意
- アンケート結果を町民に見える形で発信(SNSなど)
- 結果を踏まえ改善された部分を町民に見える形で発信(SNSなど)

地域住民からの信頼関係を増幅させ続ける工夫

本事業は、町役場と弊社が矢面に立つことが多いため、地域からの信用にも関わる重大な事業だと考えます。正しく情報を伝達することで、町内外のCSPFC側と地域住民との信頼関係を強化。

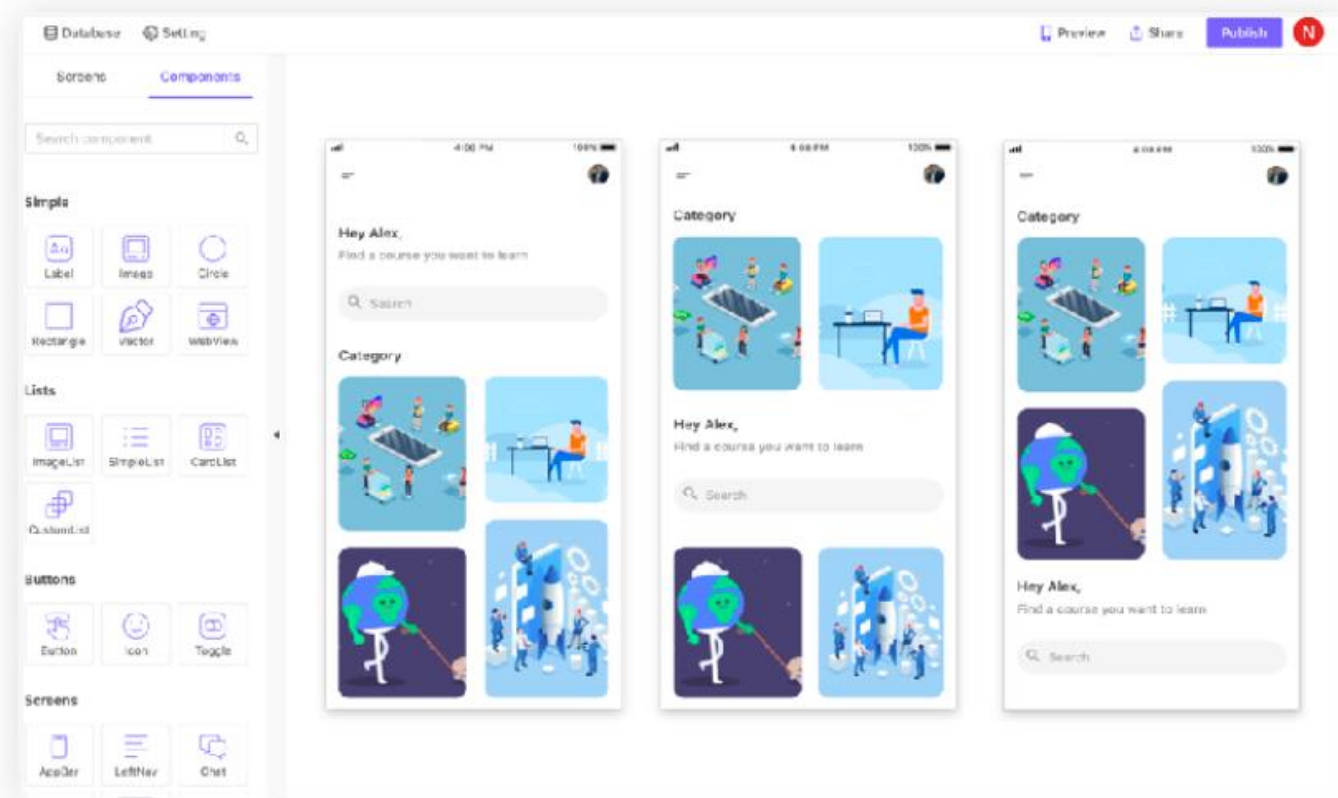
- 「豊能町住民のQOLを上げるため」の事業であることを再伝達
- よろず相談所の開設日を増やし、協力者を増やす
- 各企業様が町民と交流し、意見交換できる機会をセッティング

町の立役者たちとのマッチング、共創の広がり

CSPFC内の各企業様提供のサービスと相性がよい、または広がりの可能性がある町内の企業や団体、店舗等とマッチング。豊能町の今までのまちづくり事業で培った資産を活かすことで、より地元根ざした強力な共創関係が発展するよう働きかけを行う。

ノーコードとは What is no code ?

パワーポイント感覚で**アプリケーション**を開発可能



IT活用人材を育成するため、豊能町にてノーコードプラットフォームClickのトレーニングを行い、ノーコード人材の育成を図った。

トレーニング提供にあたり、平日組と土日組それぞれに1週1回x3回のトレーニングを実施した。

以下、関連資料を別添とします。

・トレーニング用の教材

Method_of_operation.pdf

toyonochocomment.pdf

toyonochoday1.pdf

toyonochoday2.pdf

toyonochoday3.pdf



ノーコード・トレーニング教室

自分でアプリを作ってみよう!

プログラミングや特別な知識がなくても、直感的な操作でアプリを開発することができる「ノーコード」。この技術を使って、ローカルニュースや回覧板など情報共有を題材としたアプリ制作にチャレンジしてみませんか?

対象：豊能町居住の方／中学生以上／新しいことにチャレンジしたい方

日曜クラス

定員18名

※3回連続で受講できる方が対象です

1/23・1/30・2/6

いずれも13:00-15:00

東ときわ台ショッピングセンター
ときわ寄席地
豊能町東ときわ台3-1-2
(本郷さんの隣)

月曜クラス

定員18名

※3回連続で受講できる方が対象です

1/24・1/31・2/7

いずれも10:00-12:00

東ときわ台ショッピングセンター
ときわ寄席地
豊能町東ときわ台3-1-2
(本郷さんの隣)

持ち物

- ※ノートパソコンまたはタブレットPC (Chromebook等)
- ※購入から10年未満経過のものをお持ちください
- ※キーボード及びマウス (トラックパッドがある場合不要)
- ※スマートフォン
- ※モバイルWi-Fiをお持ちの方は持参ください

カリキュラム

情報共有アプリを作ってみよう!

DAY1 基本・作ったアプリをスマホに入ろう!

DAY2 投稿機能とコメント機能を導入してみよう!

DAY3 フォロー機能を導入してみよう!

お申込み

左のQRコードからアクセスし、申込フォームに必要事項をご記入の上、送信ください。
先着順で受け付けますので、締切よりも早く申込みを完了する場合がございます。
応募締切：1/20 (木) 20:00まで

問合せ先 info@nocodejapan.org (NoCode Japan株式会社 問合せ窓口)

主催：一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会

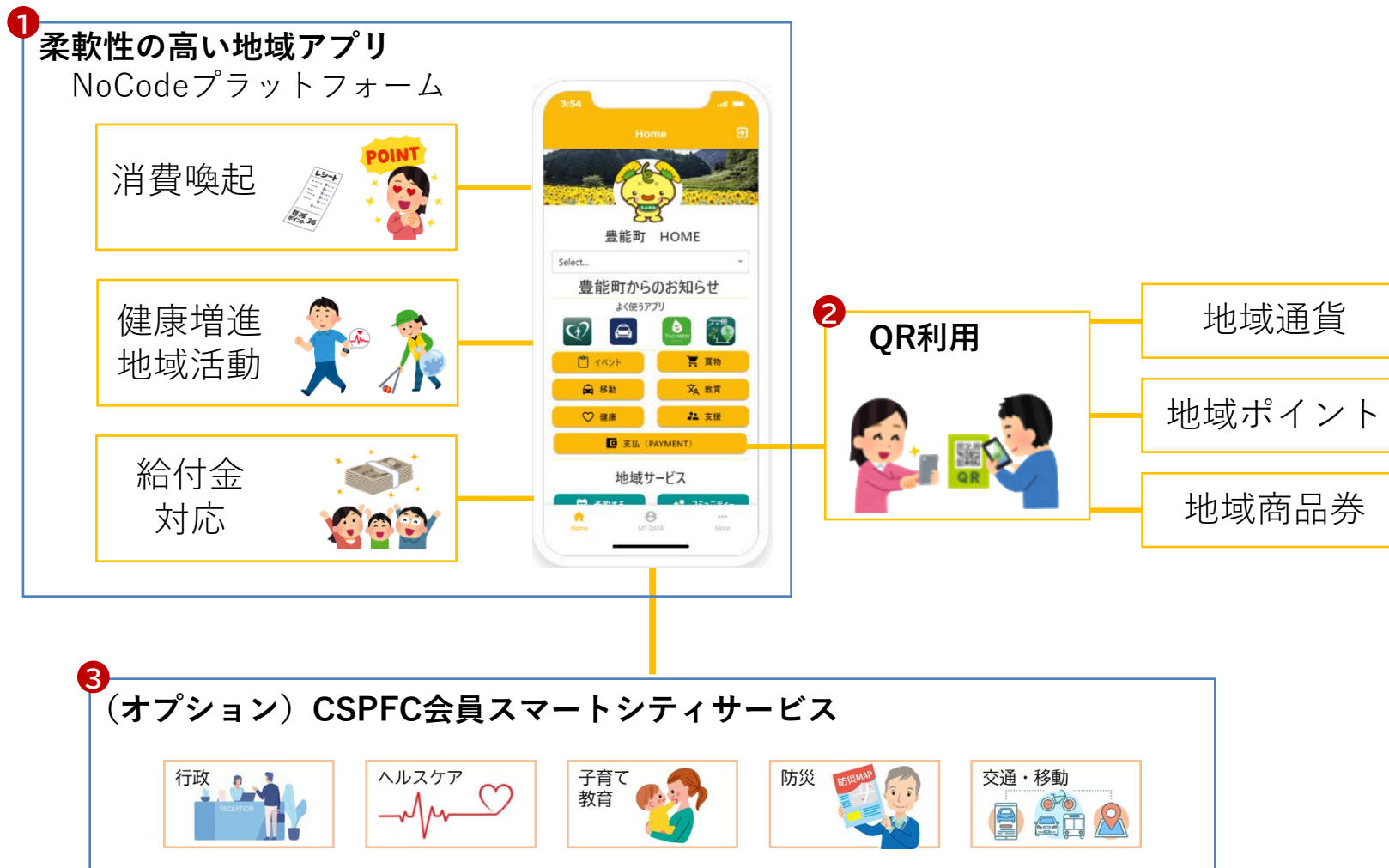
協力：豊能町／大瀬スマートシティパートナーズフォーラム／株式会社OZ1／一般社団法人とよてい／NoCode Japan株式会社

1/23(日) 13:00~15:00 第1回ノーコード教室(父、子連れ+指定参加者)
1/24(月) 10:00~12:00 第1回ノーコード教室(主婦層+指定参加者)
1/30(日) 13:00~15:00 第2回ノーコード教室(父、子連れ+指定参加者)
1/31(月) 10:00~12:00 第2回ノーコード教室(主婦層+指定参加者)
2/6(日) 13:00~15:00 第3回ノーコード教室(父、子連れ+指定参加者)
2/7(月) 10:00~12:00 第3回ノーコード教室(主婦層+指定参加者)



今年度はOSPFC + CSPFC共催でNoCodeトレーニングの拡充

地域循環経済率や地域活性化に コンパクトスマートシティプラットフォーム（CSPF）を提供



柔軟性の高い地域アプリ

1

柔軟性の高い地域アプリ

NoCodeプラットフォーム

消費喚起



健康増進
地域活動



給付金
対応



NoCodeの活用

- ・プログラム知識なしでサービスを作れる
- ・同一NoCodeで作られるアプリは転写が可能
(基本機能を引き継ぎ、自治体ごとのサービスに展開が容易)

例えば



自治体A

自治体B

⋮

- ・とよのんウォーキング（豊能町所有）を豊能町が利用許可を出せば基本機能を他自治体で活用が可能

一度作ったアプリは、基本機能を簡単に地域アプリ（UAX-LINK）
の**サービスとして横展開**が可能

柔軟性の高い地域アプリ

大阪スマートシティパートナーズフォーラム（OSPF）と
コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会（CSPFC）
でのNoCodeコラボレーションを検討

ボランティア ポイント	ボランティア活動参加でポイント付与
観光	旅行者呼び込みのため、スタンプラリーのような機能を搭載
環境ポイント	省エネ製品購入等、環境にやさしい行動にポイント付与
プレミアム 商品券	特定の店舗のみで利用可能なプレミアム商品券の電子化
健康	健康診断受診や歩数に連動したポイント付与

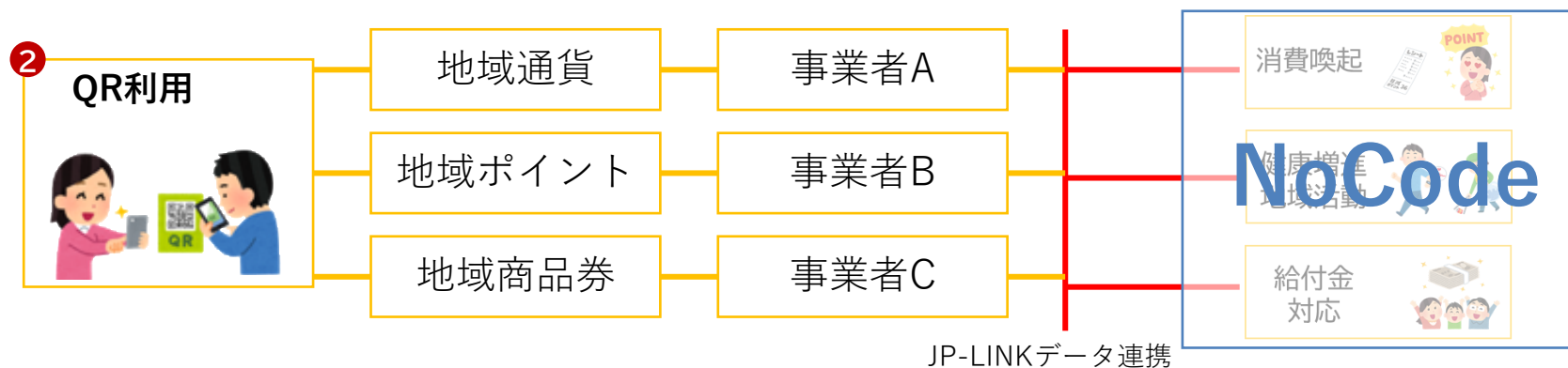


例：NoCodeコンテスト

OSPFで自治体課題（カテゴリ）に対してコンテスト
自治体による審査をして、より自治体で使えるサービスを構築
（OSPF参加自治体が活用可能に）

QRを活用した決済サービス

CSPFCとしては、Digital Platformer社の地域通貨・ポイントプラットフォームを搭載し、各サービスの決済に活用を進めております。



既に利用している地域通貨事業者にはJP-LINKをインストールすると
他社事業者とデータ共有は可能。（相互運用はこれから検討になります）

住民の生活圏は市町村で分かれていないため、相互運用は非常に重要



CSPFは、「どこの」「だれが」「いつ」などの管理が可能

